

名取高等学校

校訓 真善美への感動と実践



1 基本データ

創立：大正13年
課程・学科：全日制課程・普通科，家政科
生徒数：816名
所在地：〒989-2474
岩沼市朝日50
TEL：0223-22-3151
FAX：0223-22-3152

ホームページアドレス：
<https://natori-h.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：
natori-h@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
JR：東北本線，常磐線岩沼駅下車 西口より徒歩15分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

「名取高校 一致団結」

「名高・飛躍！！」

昭和39年に建てられ約50年の長きに亘り多くの卒業生が学んだ現校舎の改築が終了し、平成30年度より供用が開始されました。生徒・校舎共に学力向上・部活動の活性化・地域貢献に取り組み「新生・名取高校」に生まれ変わり、飛躍の年を迎えます。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

名取高校は大正13年、岩沼実科高等女学校として創立しました。その後、校名を変え、昭和23年新制度実施に伴い、女子校から男女共学の名取高校となり、令和2年に創立97周年を迎えた伝統校です。

本校は、全日制課程普通科18学級、家政科3学級、定時制課程普通科4学級を併設している学校です。

(2) 教育方針

・自主自律の精神のもとに“真善美への感動と実践”を校訓とし、人格の完成をめざし、次の教育目標・教育方針を設定して教育に当たり、国家の有為な人材を育成します。

<教育目標>

・生徒の自己理解と社会認識を深め、積極的な学習を奨励します。

・公德心を涵養し、規律を重んずる習慣を養います。

・情操豊かで心身ともに健康な生徒の育成に努力します。

<教育方針>

・確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和を重視する「生きる力」を育成します。

・望ましい生活習慣の確立を図り、正しい倫理観、規範意識と自他を尊重する態度を育成します。

・望ましい職業観・勤労観を醸成し、主体的に自己の生き方を考え、行動する態度を育成します。

・家庭・地域・学校が協働して子供を育てていく環境をつくります。

・魅力ある開かれた学校づくりを推進します。

・生涯学習の理念を踏まえた学習・文化・ス

ポーツ活動を推進します。

(3) 教育課程の特徴

【普通科1・2年】

1年次に芸術(音楽・美術・書道)の選択、2年次から興味関心及び希望進路に応じて様々な科目が選択できる教育課程となっています。

【普通科3年】

3年次には2年次よりきめ細かく希望進路を考慮した科目が選択できる教育課程となっています。

【家政科1～3年】

専門科目の子ども文化、生活と福祉、ファッション造形、調理、食品などに加え、コンピュータを利用した生活産業情報、個々の希望により小グループに分かれて授業を行う課題研究などを取り入れ、家庭生活に関する幅広い知識と技術を身につけることを目指しています。普通科目についても希望進路に応じて3年次に選択科目を設けています。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

定期考査は年に4回(6月、9月、11月、2月)実施しています。

5月には陸上大会、10月には球技大会が行われ、クラス対抗競技等でクラスが一致団結します。8月には名高祭(文化祭)が行われます。名高祭実行委員会を中心に計画、準備、運営されており、学芸部やクラス企画の発表展示は大変好評となっています。

毎月、学校から岩沼駅周辺までの道路を清掃する「名取高校クリーン岩沼」は生徒が協力して、清掃活動に取り組んでいます。また、生徒会活動も活発で、毎月行われる「マナーアップ運動」や「朝の挨拶運動」、「遅刻ゼロデー」等を企画・実施するほか、月1回のペースで生徒会新聞を発行しています。対面式や壮行式は生徒会執行部が中心となり行事を運営しています。

部活動は、13の運動部、13の学芸部、1つの同好会があり、全員参加で活動をしています。令和元年度の主な成績は、新体操部(男子)が県総体団体優勝個人総合優勝・2位・3位、東北大会団体3位・個人総合2位、インターハイでは団体10位個人総合7位に入賞したほか、剣道部(女子)が県総体団体ベスト8・個人ベスト8東北大会出場、弓道部・バレーボール部・バスケットボール部・サッカー部が県ベスト16入賞、書道部が全国書道展特選入賞をはじめ、多くの運動部・

学芸部が県大会・仙南地区大会及びコンクール等で入賞し好成績を上げています。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R1	H30	H29
大学	71	59	76
短期大学	34	37	29
専各学校	84	95	62
就職(県内)	58	53	92
就職(県外)	16	14	2
その他	9	11	10
卒業生計	272	269	271

主な進路先(令和2年3月卒業生)、
()内は人数 (1)は省略。

<国立大学>

北海道教育大函館校

<私立大学>

東北学院大(5)、東北福祉大(7)、宮城学院女子大(5)、東北工業大(9)、東北文化学園大(5)、仙台大(6)、尚絅学院大(16)、仙台白百合女子大(3)、東北生活文化大(4)、石巻専修大、東北芸術工科大(3)、青森大、朝日大、専修大、神戸芸術工科大、高千穂大、放送大

<短期大学・高等技術専門学校>

聖和学園短大(5)、仙台青葉学院短大(17)、仙台赤門短大(2)、米沢女子短大、川口短大(2)、創価女子短大、仙台高等技術(3)、白石高等技術(4)

<専修各種学校>

相馬看護(3)、葵会仙台看護(6)、仙台理容美容(6)、東北電子(6)、仙台ウェディング&ブライダル(5)、東北外国語観光(5)、仙台こども(4)、デジタルアーツ仙台(4)、国際マルチビジネス(3)、仙台ECO動物海洋(3)、仙台リゾート&スポーツ(3)、宮城高等歯科衛生士(3)、ファッション文化専門学校DOREME(3)、他

<就職>

防衛省(陸上自衛隊)(3)、防衛省(海上自衛隊)、アイリスオーヤマ、仙台銀行、名取岩沼農業協同組合、名取土地改良区、みやぎ互理農業協同組合、藤崎(2)、お茶の井ヶ田、菓匠三全、ヤマダ電機(2)、東北フジパン、ネットヨタ仙台、トヨタレンタリース宮城(2)、日本梱包運輸倉庫(3)、やまや、日本郵便(2)、他

3 入試情報

各学科の求める生徒像及び選抜方法等の詳細については、「求める生徒像・選抜方法一覧」を御覧ください。

(1) 第一次募集について

イ 学科別の募集定員及び各選抜における選抜人数等

学科	募集定員	選抜人数等			
		共通選抜		特色選抜	
		割合	人数	割合	人数
普通科	240	80%	192	20%	48
家政科	40	70%	28	30%	12

ロ 選抜順序

- <普通科> 共通選抜 → 特色選抜
 <家政科> 共通選抜 → 特色選抜

ハ 第2志望とすることができる学科・コース

- <普通科> なし
 <家政科> 普通科

ニ 共通選抜及び特色選抜について

共通選抜

学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。

相関図での学力検査点と調査書点の比重

- <普通科> 学力検査点：調査書点 = 5：5
 <家政科> 学力検査点：調査書点 = 5：5

特色選抜

学力検査点、調査書点及び面接・実技・作文の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。

配点

学科	調査書	学力検査	面接・実技・作文	合計
普通科	390点 ※国語、数学、社会、英語、理科の全学年の評定を2倍 ※音楽・美術・保体・技家の全学年の評定を4倍	500点	なし	890点
家政科	225点 ※音楽・美術・保体の全学年の評定を2倍 ※技家の全学年の評定を4倍	500点	なし	725点

(注) 倍率1倍については、記載を省略しています。

(2) 第二次募集について

次の検査の点数を基に、総合的に審査し、選抜する。

配点

学科	調査書	学力検査	面接	合計
全学科	225点 ※社会・理科・音楽・美術・保体・技家の全学年の評定を2倍	300点 ※国語・数学・英語 各100点満点	面接 3段階評価 ※個人面接 10分程度	525点

(注) 倍率1倍については、記載を省略しています。

(3) 過去の入試実施状況について(参考)

過去3年間の学科コース別出願者数・合格者数(第二次募集は除く)

学科	年度	R2	R1		H30	
			前期	後期	前期	後期
普通科	出願者数	300	127	234	110	225
	合格者数	240	72	168	72	168
家政科	出願者数	47	18	31	18	32
	合格者数	40	16	24	16	24

(4) 令和2年度転編入学試験について

(7月以降分)

日程	対象学年	試験科目等
令和2年 9月23日	全学年	国・数・英・面接
令和2年 12月22日	全学年	国・数・英・面接
令和3年 3月22日	新2・3年	国・数・英・面接

※海外からの編入学は随時

4 写真で見る学校生活



校舎外観



制服



産業教育フェアでの様子



新体操部演舞